

ありと はと

ひょうじゅん
標準 ①

はとが はを おとした。
 ありが 川に おちた。
 はとが とんで にげた。

4

おはなしの じゅんに なるように、□に 1・2・3を かきましよう。

イ はとを たすけたかったから。
 ウ りようしと あそびたかったから。

3

ありは、どうして りようしの 足を かんたのでしょう。あう
 ものに ○を つけましよう。

木の

2

はとは、ありを たすける ために、なにを おとしましたか。

に おちた。

1

ありは、どこに おちましたか。

ありと はと (イラストのおはなし)
 ありが、川へ 水を のみに いきました。
 ところが、ありは 足を すべらせて、川に おちて
 しまいました。
 「たすけて。」
 それを 見た はとは、木の はを 一まい
 ちぎって、川に おとしました。ありは その はっぱに
 のぼって、たすかりました。
 つぎの 日、てっぼうを もった りようしが、はとを
 ねらって いました。それに きが ついた ありは、
 りようしの 足を ちくりと かみしました。
 「いたい。」
 りようしが とびあがった すきに、はとは とんで
 にげました。